



平成23年3月期 決算説明会

美しく魅力のある会社
地球をつつむ思いやり
ロジスティクスパートナー サンリツ

株式会社サンリツ
平成23年6月2日



この度の東日本大震災により、
亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、
被災された皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。
被災地が一日も早く復興されることをお祈り申し上げます。



— 目次 —

1. 平成23年3月期決算報告

2. 平成24年3月期の事業展開



1. 平成23年3月期決算報告

美しく魅力のある会社
地球をつつむ思いやり
ロジスティクスパートナー サンリツ

(1) 東日本大震災の影響

■ 震災発生からの経緯

3月11日：宮城県、福島県及び関東の事業所が被災
建物及び設備の一部に損傷が発生

3月13日～4月中旬：東北の拠点及び客先を中心に支援物資を届ける

■ 震災による業績への影響

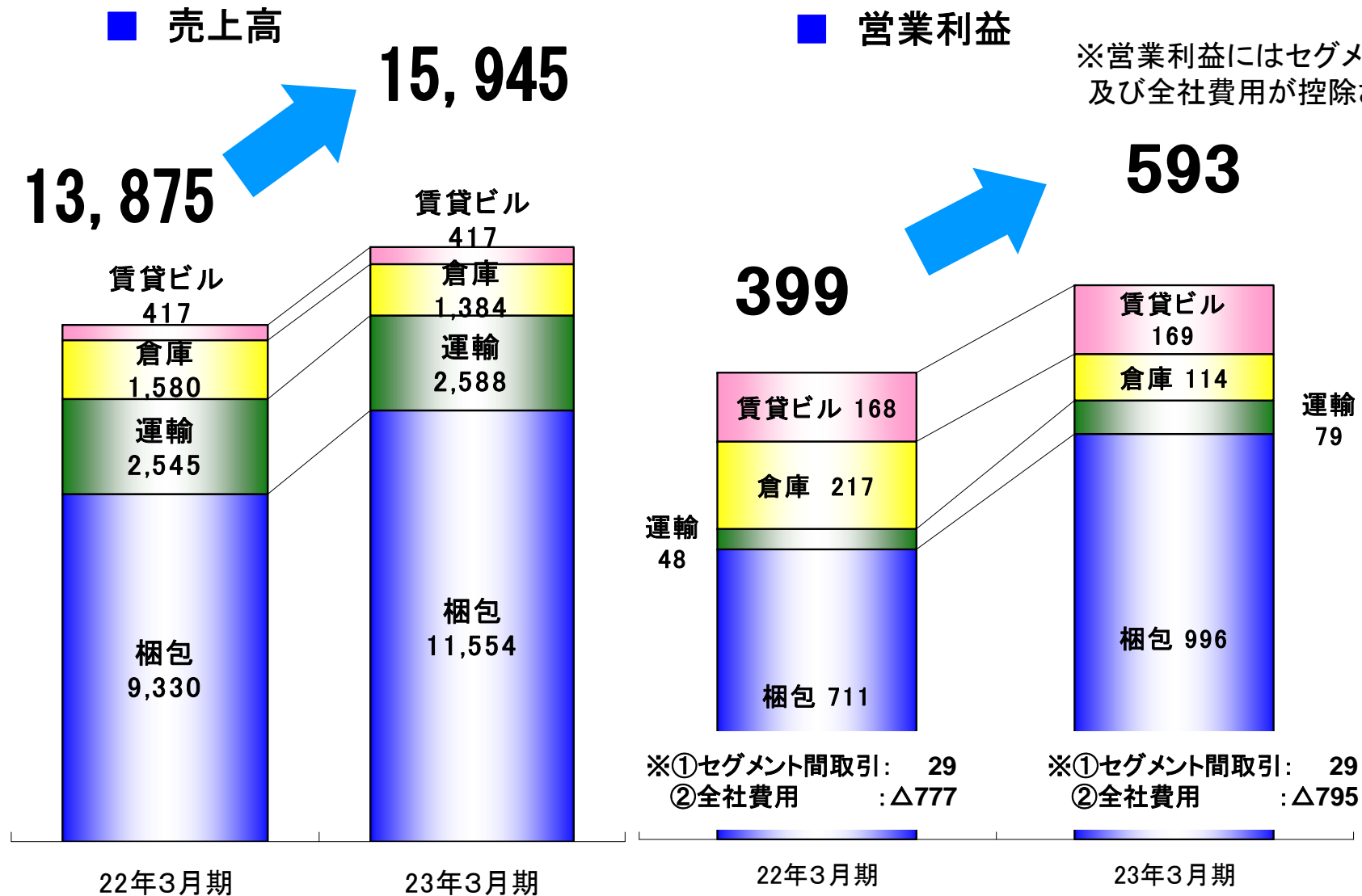
- ① 当期における震災の売上高への影響は軽微
- ② 東日本大震災に伴う建物及び設備の原状回復費用を主とする災害損失引当金繰入額 1億2百万円を特別損失として計上

(2) 平成23年3月期：連結決算ハイライト

- 国際物流分野を中心に、取引先輸出企業の生産増に伴い、貨物取扱額が増加
- 新興国及び欧州向けの工作機械の輸出回復による海上貨物の取扱額の増加、及び精密機械等の航空貨物の取扱額が好調に推移したことに加えて、医療機器関連の3PL分野における貨物取扱額が堅調に推移
- 使用材料や人員の有効活用など、原価及び販管費の削減に努め、前年同期比で営業利益・経常利益ともに増益したが、固定資産の減損損失、及び東日本大震災に伴う建物及び設備の原状回復費用を主とする災害損失引当金繰入額を特別損失として計上した結果、当期純損失

	22年3月期		23年3月期		増減
		売上高比 (%)		売上高比 (%)	
売上高	13,875	100.0	15,945	100.0	2,070
営業利益	399	2.9	593	3.7	194
経常利益	352	2.5	602	3.8	250
特別利益合計	8	0.1	5	0.0	△3
特別損失合計	73	0.5	1,677	10.5	1604
当期純利益 又は当期純損失(△)	67	0.5	△1,151	—	△1,218

(3) セグメント別売上高及び営業利益



(4) セグメント別構成比

(百万円未満切捨て)
(単位:百万円)

セグメント名		平成22年3月期		平成23年3月期		増減
			構成比(%)		構成比(%)	
売上高	梱包事業	9,330	67.2	11,554	72.47	2,224
	運輸事業	2,545	18.4	2,588	16.23	43
	倉庫事業	1,580	11.4	1,384	8.68	△196
	賃貸ビル事業	417	3.0	417	2.62	0
	合計	13,875	100.0	15,945	100.0	2,070
営業利益		399	—	593	—	194

【売上高】
前年比 2,070百万増

【梱包事業】
前年比 2,224百万円増

【運輸事業】
前年比 43百万円増

【倉庫事業】
前年比 ▲196百万円減

- 梱包事業において、前年に比べ国際物流分野における工作機械等を中心とした海上貨物及び精密機器を中心とした航空貨物や医療機器関連の3PL分野における貨物取扱が大幅に増加したことにより、増収
- 倉庫事業において、国際物流分野の輸出や生産の回復による荷動きが活発化したこと、及びその他一部の倉庫においてメーカーの生産拠点の移転から、倉庫の稼働率が減少したことにより、減収

(5)連結貸借対照表

(百万円未満切捨て)
(単位:百万円)

	22年3月期	23年3月期	増減
流動資産	6,257	5,652	△605
現金及び預金	2,863	1,835	△1,028
受取手形及び売掛金	3,059	3,324	265
その他	334	493	159
固定資産	10,872	9,780	△1,092
有形固定資産	9,260	7,740	△1,520
無形固定資産	15	156	141
資産合計	17,129	15,432	△1,697

- 資産は減損損失を主要因とする有形固定資産の減少により、前年に比べて16億97百万円減少。
- 負債は1年内償還予定の社債の減少を主要因とする流動負債の減少により、前年に比べ2億98百万円の減少。

	22年3月期	23年3月期	増減
流動負債	4,214	3,913	△301
支払手形及び買掛金	1,201	1,093	△108
短期借入金	1,539	1,524	△15
1年内償還予定の社債	512	112	△400
その他	962	1,184	222
固定負債	3,787	3,789	2
社債	667	555	△112
長期借入金	1,526	1,295	△231
その他	1,594	1,939	345
負債合計	8,001	7,703	△298
株主資本合計	9,089	7,799	△1,290
その他の包括利益累計額	△70	△180	△110
純資産合計	9,127	7,728	△1,399
負債純資産合計	17,129	15,432	△1,697

(6) 連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨て)
(単位:百万円)

	22年3月期	23年3月期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	734	396	△338
投資活動によるキャッシュ・フロー	258	△102	△360
財務活動によるキャッシュ・フロー	△931	△924	7
現金及び現金同等物の期末残高	2,003	1,327	△676

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

税金等調整前当期純損失、減価償却費、減損損失、
売上債権の増加及び法人税等の支払額による

【現金及び現金同等物の期末残高】

前年比 6億76百万円減

新販売システムへの投資、及び有利子負債の返済に注力

安定配当を維持し、年間配当金は1株当たり24円50銭
(うち、中間配当金12円25銭)

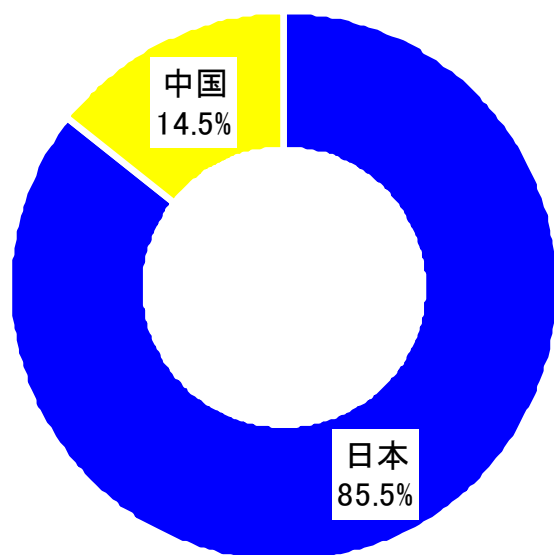
(8) 地域別連結売上高

(百万円未満切捨て)
(単位:百万円)

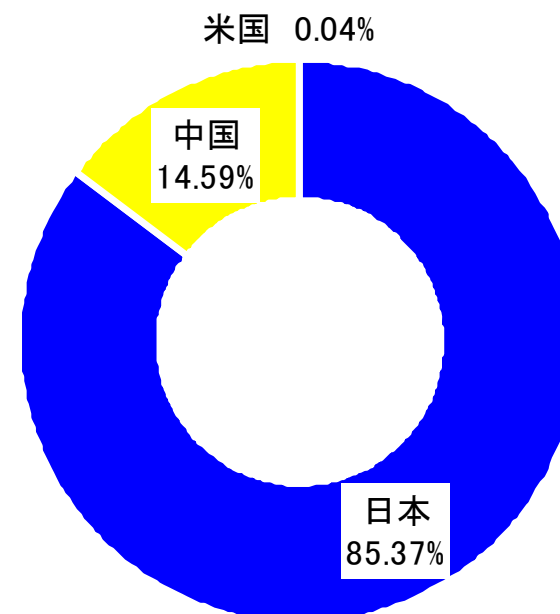
	22年3月期	23年3月期	増減
連結売上高	13,875	15,945	2,070
日本	11,869	13,613	1,744
中国	2,005	2,326	321
米国	—	6	6

—地域別売上高構成比—

● 平成22年3月期



● 平成23年3月期





2. 平成24年3月期の事業戦略

美しく魅力のある会社
地球をつつむ思いやり
ロジスティクスパートナー サンリツ

当資料の記載内容のうち、歴史的事実でないものは、当社の将来に関する見通しおよび計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは、記載の見通しとは異なる可能性があります。

(1) 平成24年3月期連結業績見通し(予想)

(百万円未満切捨て)
(単位:百万円)

■ 平成24年3月期見通し(予想)

	23年3月期		24年3月期(予想)		増減
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	
売上高	15,945	100.0	17,320	100.0	1,375
営業利益	593	3.7	720	4.2	127
経常利益	602	3.8	630	3.6	28
当期純利益	△1,151	—	360	2.1	1,511

■ 上半期・下半期業績連結見通し(予想)

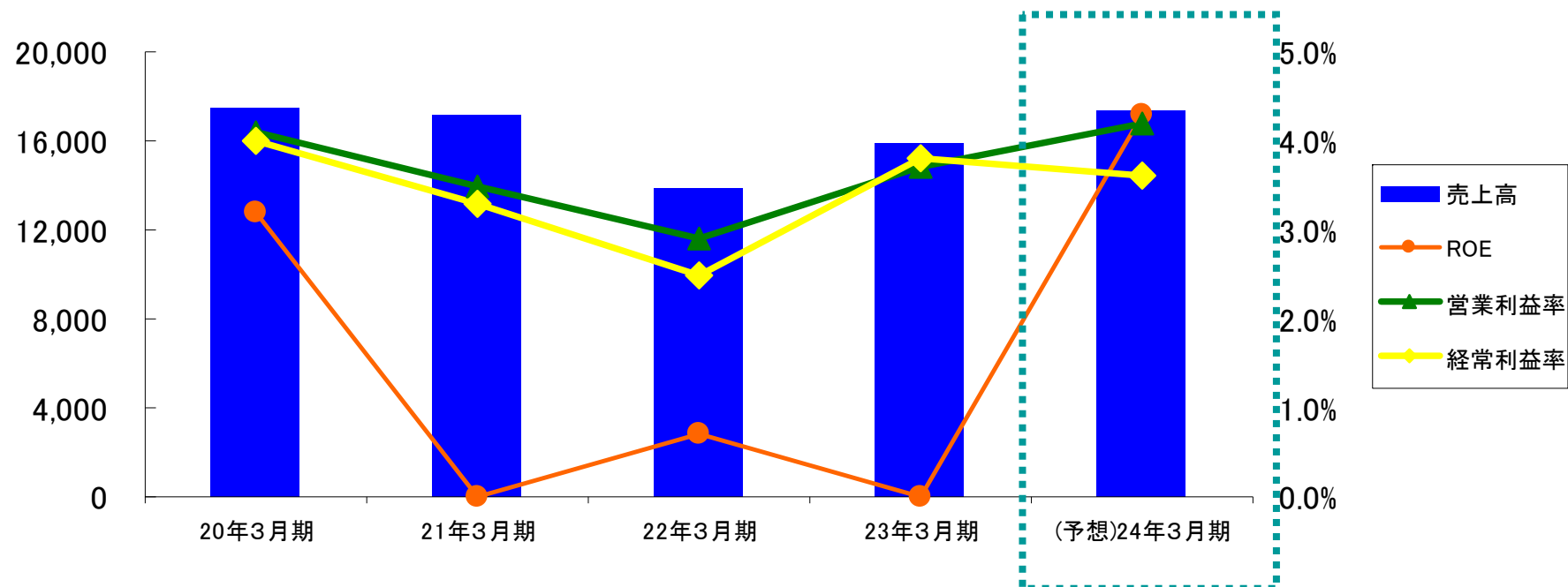
	24年3月期上半期	24年3月期下半期	合計
売上高	8,070	9,250	17,320
営業利益	180	540	720
経常利益	140	490	630
当期純利益	55	305	360

■ 配当の予想(1株当たり)

(単位:円)

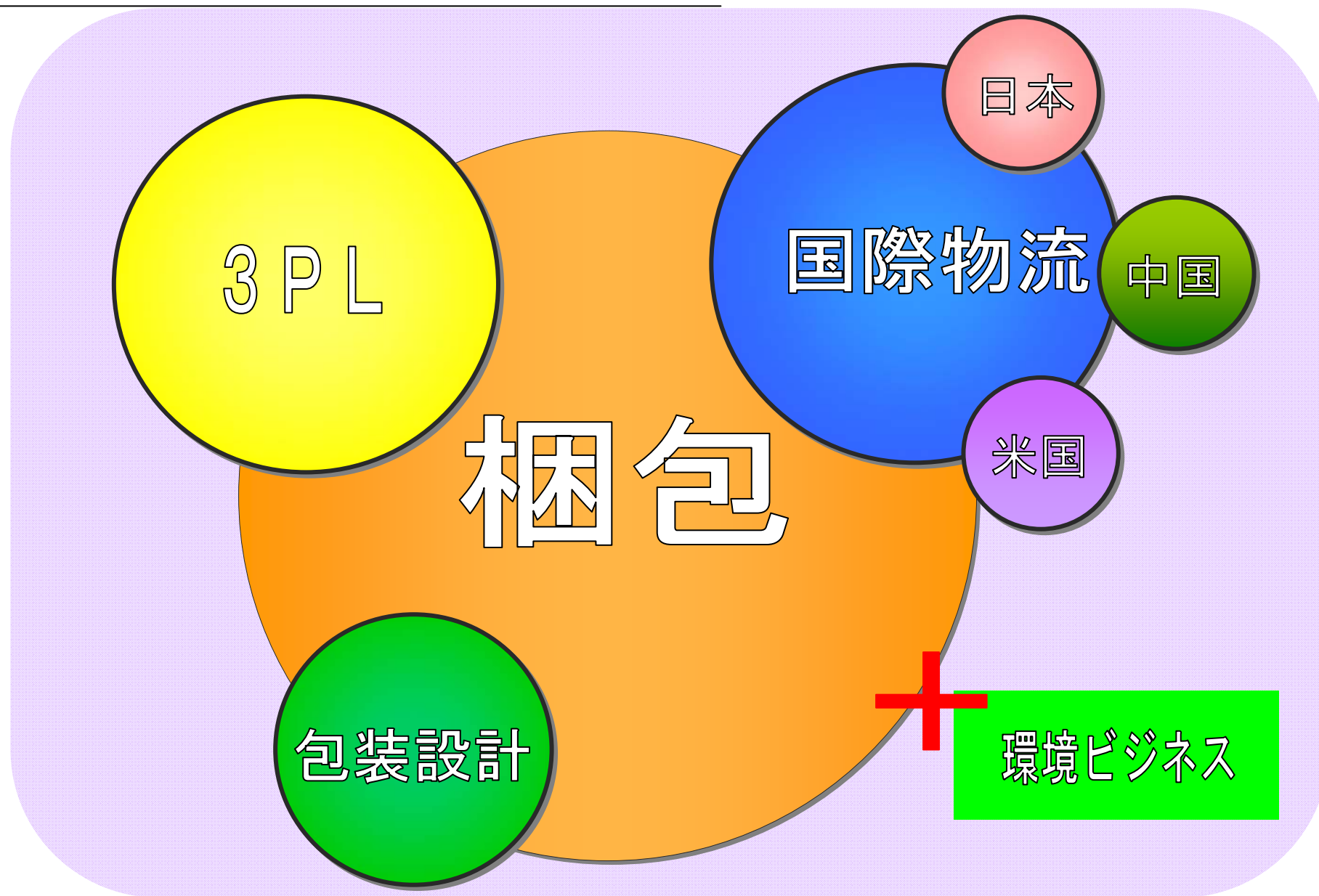
	第2四半期末	期末	年間配当
平成24年3月期	12.25円	12.25円	24.5円

(2) 連結財務指標推移



(百万円未満切捨て)	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期	【予想】 24年3月期
売上高	17,459	17,167	13,875	15,945	17,320
ROE	3.2%	—	0.7%	—	4.3%
営業利益率	4.1%	3.5%	2.9%	3.7%	4.2%
経常利益率	4.0%	3.3%	2.5%	3.8%	3.6%

(3) サンリツの事業展開



(4) サンリツの3PLー八王子倉庫の開設

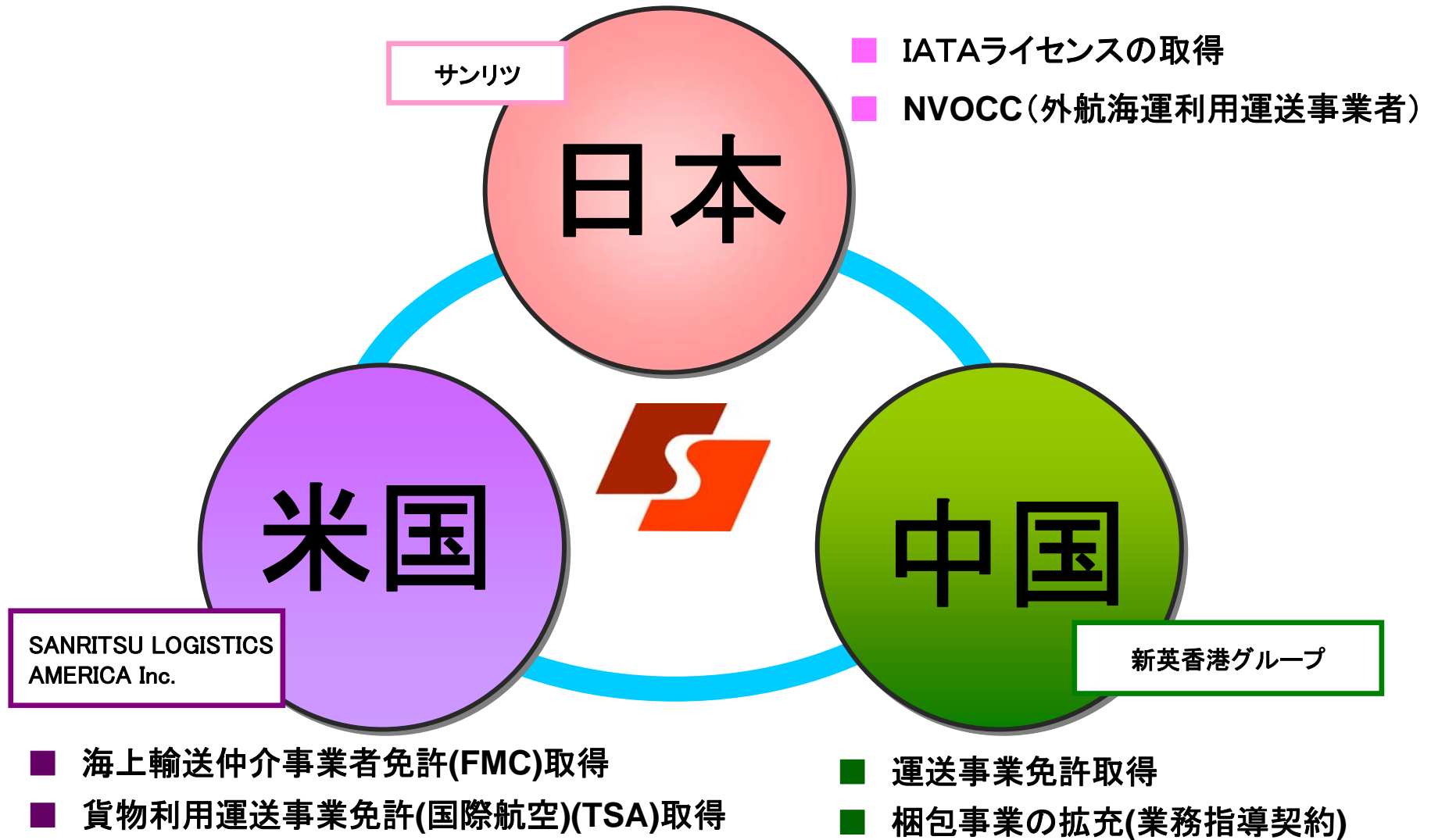
八王子事業所 八王子センター



- サンリツの新たな3PLの拠点として八王子事業所 八王子センターを開設しました。
- 周辺地域の業務再編、及び医療機器の検査業務の拡充を行います。

所在地	東京都八王子市石川町2969-2	稼働日	平成23年5月9日
土地面積	8,265.01㎡	延床面積	16,491.15㎡(地上5階建て)
アクセス	八王子ICより約3Km(車で6分) 北八王子駅より徒歩約10分	特性	①空調完備 ②照明一部LED照明の導入

(5)ー1 サンリツの国際物流



(5)-2 サンリツの国際物流

高度な梱包技術をベースとした一貫輸送の提供

《米国法人》
米国外からの輸入品に係わる
国内消費地までの一貫輸配送



《中国各法人》
中国内生産品に係わる
・中国国内消費地までの
一貫輸配送
・輸出一貫輸送

《事業一般動向》

◆日本メーカーにおける**日本の位置付け**の変化:

①グローバルコントロール機能、②ハイエンド製品中心の生産

◆**中国の位置付け**の変化:

生産基地から「生産基地+消費地」へ

<輸出物流の事業展開（日本）>

自社
梱包

保稅
管理

輸出
通関

国際
輸送

現地
配送

<海外における物流展開>

日本の高度な梱包技術の海外展開・梱包と輸送をセットにした高付加価値サービスの提供

(6)-1 サンリツの包装設計

- お客様の求める作業の効率性や地球環境保護問題対応等、省資源ニーズを的確に判断し、顧客に満足される包装設計を行い、包装材料の標準化、包装仕様の改善及び、梱包コスト削減等の提案してまいります。

日本パッケージングコンテストにて、大型・重量物包装部門賞を2年連続受賞



- (社)日本包装技術協会が主催する「日本パッケージングコンテスト」は日本におけるパッケージ技術の最高水準を決定するコンテストで、材料、設計、技術、適正包装、環境対応、デザイン、輸送包装、ロジスティクス、促進販売、アイデア等、あらゆる機能面において、年間の優秀作品(「**グッドパッケージング賞**」)が選定され、受賞作品には優秀の証としてGPマークの使用が認められております。

今年のコンテストで、当社の「**キャスター付き医療機器 段ボール包装箱**」が「**大型・重量物包装部門賞**」を受賞いたしました。



日本パッケージングコンテストにて、
【大型・重量物包装部門賞】を2年連続受賞

(6)-2 サンリツの包装設計

環境にやさしい【CBボード】

- 環境⇒再生古紙90%使用⇒使用後再生原料としてリサイクル可能
- 耐水性⇒高密度の厚板紙が原料(CBボード:カードボード)⇒結露・水濡れ・降雨に十分対応、浸水試験荷重実施済
- 耐候性⇒低温時の強度劣化が殆ど無し:寒冷地・冷凍冷蔵用にも適性有



(6)-3 サンリツの包装設計

2010東京国際包装展への出展

- (社)日本包装技術協会(JPI)が主催する、出展者数・入場者数ともアジア最大級の包装・パッケージ展『2010東京国際包装展』が10月5日～8日の期間、東京ビッグサイトで開催され当社も出展しました。
- 「地球をつつむ思いやり」をコンセプトに環境に配慮した事業展開をPRしました。



(6)-4 サンリツの包装設計

B to Cへの取組み

- 工業包装で培った段ボール設計のノウハウを基に、室内飼い猫向け段ボール製品を開発。「CATBATH Hills」ブランドを展開しております。



(7) サンリツの環境への取組み

■ グリーン電力の使用

当社本社ビルのエレベーターでは3基中1基について、5月1日よりグリーン電力を使用。エレベーター1基に使用する年間電力量に相当する16,800kWh分をバイオマス発電によるグリーン電力にて賄っております。

16,800kWh／年CO2の削減値:6,417.6(kg-CO2)

6,417.6(kg-CO2):スギの木 460本で吸収

※東京都の排出係数を使用した場合の数値

■ LED照明の導入

当社、所有の倉庫及び事務所では環境に優しいLED照明の導入を推進

■ グリーン電証書





ご清聴ありがとうございました。

